

千葉県土気中学校改築に伴う地質調査土質柱状図 No.

調査地点 千葉県土気町 業務 標高 -0.292

調査年月日 5.45.1.23 ~ 1.24 使用機械 A.R.L. 担当者

標尺m	標高m	深度m	層厚m	柱状図	試料		色調	土質名	観察	相対稠密度	孔内水位m	標準貫入試験										
					採取方法	採取深度						深度m	10cm毎の打撃回数			N値回	N 曲線 →					
												10	20	30	40	50	60					
1	-0.29	1.30	0.30	X X X X X X			表土	粘土質ローム ごスクリヤ混入	中硬			1.15 1.27	1/8	2/10	4/12	7/32						
2			3.20	X X X X X X			茶褐色ローム	2m以下 水分多量	軟			2.15 2.46	1/16	1/8	1/7	3/31						
3				X X X X X X					軟			3.15 3.45	1/11	1/9	2/11	4/30						
4	4.19	3.90					暗茶褐色	3.9~5.5m スクリヤ、水砂 混入	軟			4.15 4.48	1/17	1/10	1/6	3/33						
5			3.50				粘土	酸化し茶褐色 を示す	軟			5.15 5.48	1/12	1/12	1/9	3/33						
6							黄茶褐色	5.5m以下 浮石粒少量 混入	中硬			6.15 6.48	1/9	1/8	2/17	4/34						
7	7.29	7.40							中硬			7.15 7.45	1/9	2/11	3/11	4/30						
8							暗灰	全粒に微細 砂混入	中硬			8.15 8.45	4/10	5/10	7/10	16/30						
9								固結粘土 帯状に混入	中硬			9.15 9.45	5/10	6/10	7/10	19/30						
10							暗灰褐色	雲母混入	中硬			10.15 10.45	6/10	7/10	19/10	23/30						
11								10.70m付近より 暗灰褐色 を示す	中硬			11.15 11.45	5/10	7/10	9/10	20/30						
12							黄茶褐色	中砂少量 混入	中硬			12.15 12.45	7/10	9/10	19/10	25/30						
13			11.70				細砂	11.70mより 黄茶褐色 を示す	中硬			13.15 13.45	9/10	11/10	13/10	32/30						
14								雲母混入	中硬			14.15 14.45	6/10	7/10	19/10	23/30						
15							暗灰褐色	12.70m付近より 暗灰褐色 を示す	中硬			15.15 15.45	4/10	19/10	16/10	32/30						
16								微細砂多 量混入	極密			16.15 16.45	22/10	29/9		50/19						
17								全粒に雲母 混入	中硬			17.15 17.45	19/10	32/10		50/30						
18								17.5m以下 硬質粘土 帯状に混入	中硬			18.15 18.45	4/10	9/10	17/10	31/30						
19	18.81	19.10					暗灰	細砂混入	中硬			19.15 19.45	7/10	12/10	19/10	38/30						
20	20.09	20.39	1.29				中砂	雲母混入	極密			20.15 20.39	16/10	29/10	14/12	50/34						
21																						

注 1. 試料採取方法の記号(記号の右の番号は記号)

- - 1 乱さない試料
- ◎ - 2 貫入試験による試料
- - 3 コア試料

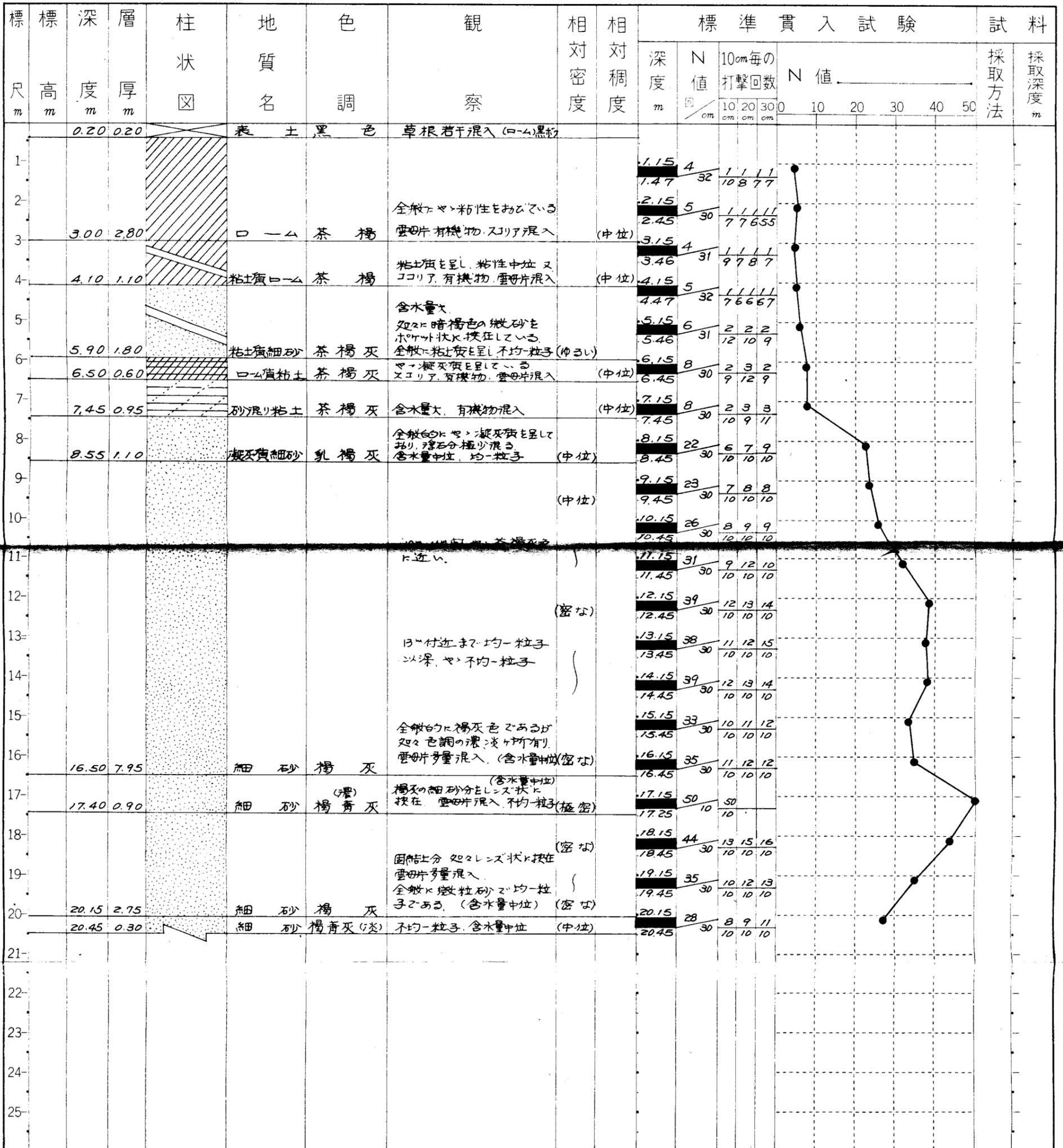
2. 試料採取深度の回収比

3.20~3.70mは採取深度m
45/50は回収比(50cmは貫入量 45cmは試料長)

千葉県立土気中学校地質調査地質柱状図(No. _____)

調査地点 千葉県土気町1400
 調査年月日 昭和49年4月25日~4月26日

標高 仮BM(-) 1.103m
 孔内水位 GL(-) 9.90m



(註) 1. 試料採取方法の記号(記号の右の数字は試料番号)

- 1 乱さない試料
- ◎-2 貫入試験機による試料
- 3 コア試料

2. 試料採取深度

- 3.15 3.15-3.45は試料採取深度(m)をしめす。
- 3.45

3. 標準貫入試験の項で10cm毎の打撃回数とは最初の10cm貫入に要した打撃回数、10cm~20cmの間で要した打撃回数、20cm~30cmの間で要した打撃回数をそれぞれしめたものである。

地 質 柱 状 図

第 1 号孔

調査名 千葉市立土気中学校増築地質調査委託

調査年月日 昭和54年 5月 日

調査地名 千葉県千葉市土気町 1,400

調査社名

標 高 + 8.95 m 孔内水位 12.20 m

担 当 者

